



## 実践したプランの内容と成果 (実践したプランのだけ記入する内容です)

複数のプランを実践した場合にはプランの数だけ、ここから後の5つの表をコピーして記入してください

必要に応じてセル(表の枠)の高さを調整していただいて構いません

「★」は任意ですがそれ以外は極力埋めてください

記入日	西暦 2021 年 12 月 26 日 (2021 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	京都府立東稜高等学校キャリアコースライフマネジメントクラス
実践番号 (団体内・年度内の通し番号)	1
タイトル	避難所設営動画づくりにチャレンジ
実践担当者のお名前	山本 雄貴、佐々木 陽輔、森野 稔弘 岸畑 祐輝穂、糟野 譲司

実践にかかった金額	3万円未満
実践の準備にかかった時間	約 10 時間
実践活動を実施した日時	西暦 2021 年 4 月 1 日～西暦 2022 年 1 月 31 日
実践の所要時間	2 年生 : 10 時間 3 年生 : 15 時間
実践の運営側で動いた人の人数	教職員 5 名 生徒 79 名
防災教育の対象者の属性	高校生・教職員・保護者/PTA・地域住民・高齢者
防災教育の対象者の人数	約 120 名
実践を行った都道府県と市区町村	京都府京都市伏見区
実践を行った具体的な場所	京都府立東稜高等学校体育館、京都府議会など
★実践に必要なだった特定の能力を持った人・物品・ツール・知識等	伏見区役所醍醐支所、醍醐消防分署、タブレット端末 動画編集ソフトなど

達成目標 社会的・地域的・時代的背景や実践の目的や何を達成しようとしたかを書いてください	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所設営における基礎的な知識を2年次に学び、3年次の実践につなげる</li> <li>・生徒たちが地域とつながり動画作成や台本作りに関わり、主体的な学びを深める</li> <li>・動画を配布し、京都全体の防災啓発の一助を目指す</li> </ul>	
どの力を身につけようとしたか？	知識・技能	大いに
	思考力・判断力・表現力	大いに
該当しないものを削除し該当するものを1つ残す	学びに向かう力・人間性	大いに



<p><b>実践内容・方法</b></p> <p>これを読んだ人が同様の活動を行えるように具体的に詳しく書いてください 適宜写真や図表等を入れていただいで構いません</p>	<p>◎ 2 年生</p> <p>6 月 災害ボランティア講演(避難所のボランティアについて) 自衛隊京都地方協力本部講演(災害支援と救命方法について)</p> <p>11 月 京都市上下水道局講演(マンホールトイレ上屋づくり体験)</p> <p>1 月 HUG の体験(次年度 1 年生にも啓発を検討) 京都府議会での学習(府議会議員に 3 つの防災に関するテーマで意見交流)</p>  <p>◎ 3 年生</p> <p>4 月 伏見区役所醍醐支所、北醍醐地区自主防災会との計画</p> <p>6 月 北醍醐地区地域調査フィールドワーク 段ボールベッド、折り畳み式パーテーション組み立て体験</p> <p>7 月 伏見区役所醍醐支所より避難所設営までの流れについて学習</p>  <p>9 月 動画作成役割分担、発表準備</p> <p>10 月 避難所設営動画を地域の方と協力し実践</p> <p>11 月 北醍醐地区総合防災訓練で動画を発表</p> <p>11 月 避難訓練で避難所設営について 全校生徒に啓発</p>  <p>1 月 地域に作成した DVD を配布</p>	
<p><b>得られた成果</b></p> <p>どのようなチャレンジをし、その結果何が得られたかを書いてください</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方が生徒たちの学びの様子を知る機会になり、今後の地域連携に向けた第一歩となった。</li> <li>・ 動画 DVD を配布することで、生徒達が京都の防災啓発活動の一躍を担うことができた。また、本校のスポーツ、サポートクラスなどのクラスの特徴を活かした設営の役割分担を模索することができた。</li> </ul>	
<p>どのくらい身につきましたか？</p> <p><u>該当しないものを削除し該当するものを残す</u></p>	<p>知識・技能</p>	<p>大いに</p>
	<p>思考力・判断力・表現力</p>	<p>大いに</p>
	<p>学びに向かう力・人間性</p>	<p>大いに</p>
<p><b>課題・苦労・工夫</b></p> <p>やってみてわかった新たな課題、苦労した点、工夫した点などをこれから同様の実践を行うとする人が参考になるように書いてください</p>	<p>他団体とは違い動画を作成することで、初動対応をイメージすることに力を注いだ。一方では、今年度は初動の部分で終わったが、今後は、生徒が運営までを一括して行えるように展開していきたい。そのために、専門的知識のある方からの助言を賜りたい。</p>	



<b>★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について</b> <b>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</b>	
関係者の名前・団体名	北醍醐地区自主防災会、伏見区役所醍醐支所
関係者の説明	避難所設営動画の作成に関わる協力団体
<b>★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について</b> <b>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</b>	
関係者の名前・団体名	京都市上下水道局
関係者の説明	上下水道の仕組み、災害対策、マンホールトイレ上屋づくり体験
<b>★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について</b> <b>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</b>	
関係者の名前・団体名	自衛隊京都地方協力本部
関係者の説明	災害派遣についての学習、身近にあるもので応急手当
<b>★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について</b> <b>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</b>	
関係者の名前・団体名	京都市ボランティアセンター
関係者の説明	災害ボランティアについての現状と課題、クロスロード体験
<b>★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について</b> <b>1つの実践事例に複数の関係者がいる場合には関係者の数だけ表をコピーして記入してください</b>	
関係者の名前・団体名	京都府議会 議会事務局
関係者の説明	京都府議会議員の方と京都の防災についての意見交流

<b>★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ</b> <b>1つの実践事例に複数の学びやメッセージがある場合には学びやメッセージの数だけ表をコピーして記入してください</b>	
伝えたい相手	学校関係者
伝えたい内容	日中の災害時に主体的に関われる生徒の育成の必要性

ここまで、実践したプランの数だけ記入する内容です